

雪
の
芸
術

Winter
Circus
2015
vol. 10



Land Arts
Made of
Snow and Ice

雪のランドアートプロジェクト

Anniversary
vol. 10

ウィンターサーカスは、 北海道の冬を楽しむアートプロジェクトです。

ウィンターサーカスは、寒くて長い北海道の冬を楽しむアートプロジェクトです。北海道の地域資源である『雪』をつかったランドアートをアーティストが発想し、地域と協働で制作します。真っ白い雪景色に、あらわれる雪のランドアート、いつもの見慣れた風景が、特別な空間へと変わります。そして、春の訪れとともに、雪が少しずつ溶けてなくなるまで、自然がつくる造形の魅力と季節の変化を楽しみます。

このアートプロジェクトは、2006年旭川市「西神楽」の雪原に、アーティストと地域による雪のランドアート「ゆきのかたまり」を制作したことからはじまりました。夜には、アーティストの提案で沖縄の波の映像を投影するとともに、地域の提案で大雪・富良野地域の夏の映像投影し、真っ暗な闇の中に現れる不思議なアート作品と一緒に楽しみました。翌年2007年からは、上富良野町「深山峠」「見晴台公園」「白銀層」、富良野市「寒々村」の5箇所が加わり、広域でのランドアートプロジェクトを展開。さらに、2008年には、新千歳空港より大雪・富良野ルートへのアクセスする道央自動車道の砂川サービスエリアなど高速道路上の会場が加わり、企業とアーティストのコラボレーションも始まりました。2009年には美瑛町の雪遊び会場、2010年には、占冠村アルファリゾート・トマム アイスビレッジ会場が映像プログラム会場として加わりました。さらに、2011年には東神楽会場が参加しました。そして、10回目を迎えた2015年も、旭川市西神楽、東神楽町ふれあい交流館、美瑛町「雪あそび会場」、上富良野町「深山峠」「見晴台公園」、占冠村「アルファリゾート・トマム・アイスビレッジ」、道央自動車道「砂川サービスエリア」の全7会場アートプロジェクトを展開します。

雪のランドアート制作は、自然環境が大きく影響します。雪が多い年、少ない年、気温が高く作品が溶けてしまう年、吹雪が続く年など、毎年条件は異なりますが、今年は暖冬、雪不足の中での制作となりました。そして、各会場では、地域それぞれの体制・方法

で作品を制作します。アーティストの発想するカタチをうけ、地域の手で生み出される作品は、その場所を一番良く知る人々の技術と感性が加わり”地域の空間・環境に寄り添うカタチ“となります。アーティストの想いととも、地域の命が吹き込まれたランドアート作品をぜひお楽しみください。

ウィンターサーカスのもうひとつの楽しみは、完成後に、太陽や気温など環境の変化で少しずつ形を変えていく姿を観察していく自然とのコラボレーションです。

作品は、これから春まで、少しずつ溶けてカタチを変えていきます。そして、周りの景色も少しずつ春に近づいていきます。最後の雪のひとかけらが消えるまで、アートプロジェクトをお楽しみ下さい。

ウィンターサーカス2015実行委員会

WINTER CIRCUS

“WINTER CIRCUS” is a winter event that exhibits land arts which are designed by artists, and created by cooperative work of the artists and community members, using snow as the material.

Snowfall changes the world into white covered landscape overnight, and after snowfall, it is so quiet because snow absorbs sound. Snow-covered landscape makes us feel even warmth. Snow-made land arts that appear on a snow-covered field magically change a common landscape into a special space.

The snow arts melt and finally disappear; the process of the land art transformation from melting when the seasons change from winter to spring can also be enjoyed as art.



【 Winter Circus 2015 : 概要 】

会 期 作品公開 2015年2月14日(土)～雪が溶けてなくなるまで…。
夜間鑑賞会 2015年2月14日(土)・15日(日) 17:00～20:00

会 場 大雪・富良野ルート 会場
旭 川／西神楽会場
東 神 楽／ふれあい交流館会場
美 瑛／雪遊び会場(びえい道の駅 丘のくら前)
上富良野／深山峠会場(トリックアート美術館前)
上富良野／見晴台公園会場(観音様向かい駐車場)
占 冠／星野リゾートトマム アイスビレッジ会場
道央自動車道／砂川サービスエリア(札幌方向上り)会場

内 容 1. 雪のランドアートの制作
(雪の魅力・可能性:風景を取り込み北海道のスケール感を表現)
2. 夜間鑑賞会の開催
(冬と地域の魅力:夜間鑑賞会・雪のワークショップを実施)
3. 自然とのコラボレーション
(雪の記録:雪と季節の変化を観察)

主 催 シーニックバイウェイ大雪・富良野ルート ウィンターサーカス実行委員会

共 催 東日本高速道路株式会社(NEXCO 東日本)
社団法人 北海道開発技術センター・砂川市

後 援 国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部
大雪・富良野ルート運営行政連絡会議
一般社団法人 シーニックバイウェイ支援センター

協 働 旭川市・砂川市・東神楽町・美瑛町・上富良野町・占冠村・
上富良野町産豚肉販売推進協議会

公式ウェブサイト <http://www.taisetsu-furano.jp/wintercircus/>



シーニックバイウエイ (Senic Byway) とは、景観・シーン (Scene) の形容詞シーニック (Senic) とわき道・より道を意味する (Byway) を組み合わせた言葉であり、「みち」を中心に地域と行政が連携し、沿道景観の保全、地域固有の資源活用、観光客への地域情報の提供等を行う制度です。

● 大雪・富良野ルートとは？

旭川市から上富良野町、富良野市、占冠村をつなぐ国道237号を中心とした、2市6町1村 (旭川市、富良野市、東神楽町、東川町、美瑛町、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村) で構成されたシーニックバイウエイ北海道の指定ルート (エリア) です。

シーニックバイウエイ北海道 大雪・富良野ルートは、パッチワークのような美しい丘陵田園が特徴的で、ラベンダーなどの花々に彩られた地域として、映画やドラマ、CMの舞台となっています。

また、じゃがいもや麦などの良質な農産物にも恵まれ、十勝岳温泉や吹上露天の湯など、温泉資源も豊富で、ゆったりとした時の流れの中で心癒される空間を有したルートです。

シーニックバイウエイ北海道 大雪・富良野ルートの活動団体は、19団体にのぼり、花をはじめとした様々な観点からの景観づくりや、体験観光・情報発信のためのホームページの運営、高齢者や障害者のための情報整備など、多彩な活動を行っています。



【作品概要】

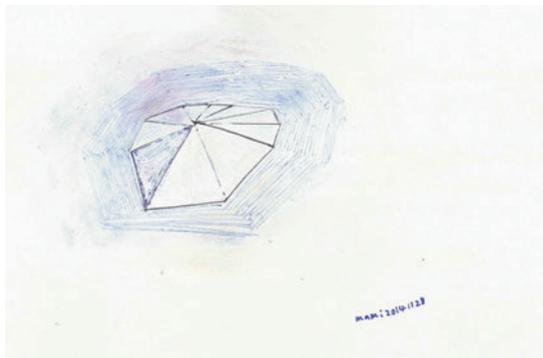
List or Artists



富田 真未
Mami Tomita

旭川 西神楽 ～ 西神楽会場 ～

▼ 会場・制作協力
NPO 法人グラウンドワーク西神楽
有限会社 成澤工業
歌原戸田建設株式会社
西神楽エコ農村共生対流推進協議会
丸善建設株式会社
聖和老人会



#01

10年山

10年を形に。

1と0。

何かが進んでいても、でも何も変わらなかった。
何でも変化はするけれど、進んで「1」かもしれないし、
そのまま何も変わらずに「0」のような気もする。

1から始まる数字の10は 原点にもどる。

いつでも 山のように、

何が変わろうと、年がたとうと、

地とくつきながら、空に向かって 凜と 立っていたい。

そんな形を 10年目もまた つくりたいを形としました。

10年ありがとうの山。

10年おめでとうの山。

10角錐。10のこれまでを一つ一つ思い出して。

**A mountain that makes me look back
on the past 10 years**

Mami Tomita Location:Nishikagura, Asahikawa





長澤 裕子(彫刻家)
Yuko Nagasawa

東神楽 ~ ふれあい交流館会場 ~

▼ 会場・制作協力
雪あかり実行委員会
東神楽町
東神楽町観光協会
東聖地区・中央地区公民館
東神楽消費者協会
ひじり野地域活性化実行委員会
高橋建設株式会社
西山電設株式会社



雲を眺めて

この足元に広がる真っ白な雪の地面が、雲の上だったとしたら、、？
と思い巡らせて。

足元で静かに流れる雲、止まっている雲。

下からモクモクと沸き上がってくる雲。

それはたとえば海の上だったら、クジラ。

もしかしたらぶかぶかと浮くクラゲ。

泳ぎまわっているさかなたち。

では土の上だったら、、？

雪が溶けたら春になります。

春になったら、みなさんの目で確かめてみてください。



Clouds

Yuko Nagasawa Location:Higashikagura

【作品概要】

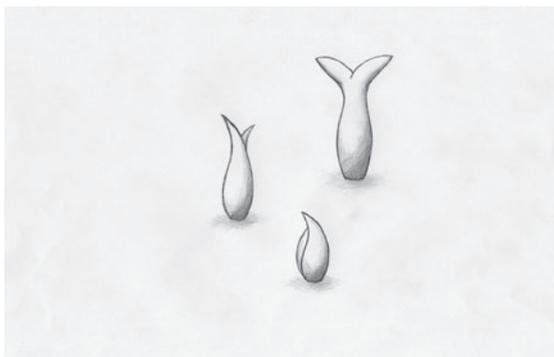
List or Artists

美瑛 ～ 雪あそび会場 ～

▼ 会場・制作協力
びえい雪あそび実行委員会



熊澤 桂子(ガラス造形作家)
Keiko Kumazawa



#03

雪芽

年々、雪が減っている北海道。
これは、地球温暖化の影響か。
雪を使ったイベントをいつまで
続けることが出来るのだろう…。
そんなことを考えながら制作しました。

雪と寒さが成育の条件である雪芽。
雪が多ければどんどん伸びるし
暖かければしおれてしまう。

雪芽が一面に生えた風景が
幻になりませんように…。



Buds shooting out in snow fields
Keiko Kumazawa Location: Biei



工藤 みゆき
Miyuki Kudo

上富良野 ～ 深山峠 ～

▼ 会場・制作協力
株式会社 アラタビル
株式会社 アラタ工業

みち

遠い、遠い、記憶の片隅にある“みち”
光の世界で初めて見たものは何だろう。



Roads

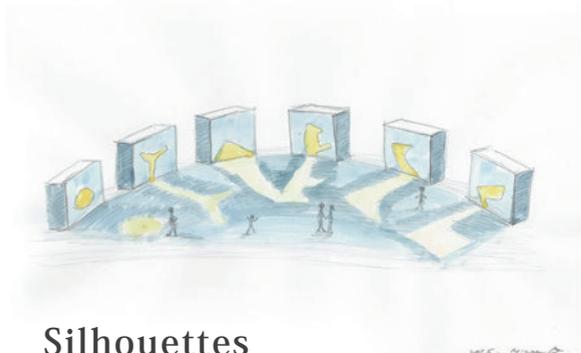
Miyuki Kudo Location: Miyamatouge, Kami Furano

上富良野 ～ 見晴台公園 ～

▼ 会場・制作協力
上富良野町商工会青年部・商業部会
237 花俱樂部
上富良野町役場
ボランティアサポーターのみなさん



奥山 三彩(彫刻家)
Misae Okuyama



Silhouettes

ここに浮かぶさまざまな景色

真冬の白さに
凍てつく寒さの中に
朝も昼も夜も
小さな結晶が降り積もり

シンプルなシルエットが浮かび上がる

その輪郭は
ここで見つけた
ほんのささやかなひとかけら

今だけこの場所に焼き付けて
一緒にいられるように…

Silhouettes

Misae Okuyama Location: Miharashidaikoen, Kami Furano



#05



星 素子(言葉アーティスト)
Motoko Hoshi

道央自動車道

～ 砂川サービスエリア ～

▼ 会場・制作協力
東日本高速道路株式会社 北海道支社 旭川管理事務所
砂川市

犬ぞり、夢とかき氷を運ぶ。

— 言葉アート「素ことば」参加型インスタレーション —

もしも、犬がソリにのせて

大きな「かき氷」を運んできたなら？

大きな「かき氷」は、雪がふり積もって、

どんなカタチになっていくのでしょうか。

自然は、しぜんに変化していきます。

人間は、どうかな？

漢字をもちいた言葉のアート

「素ことば」(視覚4字詩/コンセプチュアルアート)で

あなたの夢を表現するワークショップに参加してみませんか。

雪の北海道を舞台に夢と現実が解けあう

ファンタジックなインスタレーションを

会場の皆さんと一緒に楽しみたいと思います。



A Dog sleigh carrying dreams and a snow come

Motoko Hoshi Location: Hokkaido Express Highway, Sunagawa



*2014年(東神楽)の様子

【参加メニュー】

- 会場にある「マス(升)」に雪水を詰めて、四角い雪をつくり、立法体の雪の上に漢字を描こう。
- ※作家と一緒に「北海道・砂川の素ことば」を考えながらつくります。
- 「素ことばワークショップ」に参加しよう。
- ※砂川ISA会場にて2/14,15(15～17時)開催!
- 会場に設置された折紙にあなたを表す「漢字を1文字」をかいて箱に入れてみよう。
- ※お寄せいただいた漢字をもちいて作家が4字詩の「素ことば」をつくり発表します。
- 「夜の鑑賞会」に参加しよう。※大きなかき氷に映像を投影します。

星野リゾート トマム

～ アイスビレッジ会場 ～

- Naked社
- 北海道大学大学院環境科学院

▼ 会場・制作協力
星野リゾートトマム

#07



-20度を超える「寒さ」が生み出す幻想的な氷の街。
街の人々は旅人を歓迎し、月日の移ろいにあわせてあたたかな
祝祭を繰り広げます。



*アイスビレッジは、2010年よりウィンターサーカスの映像プログラム
会場として、参加しています。

*今年は、プロジェクションマッピングの技法を用い、音と映像で雪の神
秘を伝える「氷の学校」のほか、氷のパーで小さな雪の映像を楽しむ
ことができます。

Location:Hoshino Resort TOMAMU,Shimukappu

*** Anniversary ***
vol. 10

ウィンターサーカス 10 周年特別企画

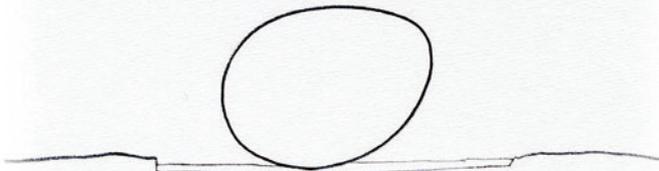
ゆきのかたまり (TAMAGO) プロジェクト

ウィンターサーカスのはじめりである“ゆきのかたまり (通称：たまご)”を全会場で制作する「ゆきのかたまり (TAMAGO) プロジェクト」。地域の制作部隊が、それぞれに「思う場所」「思う形」「思う大きさ」の“たまご”を制作しました。どんな“たまご”にであえるか、各会場で探してみてください。

なんでもよいから
なにかを感じる
なにかをおもう
もの
として存在

どんな声でもいいので
気にしないではられないもの。

どんな形でもよかった。
ただ、みたことのある“もの”のかたちが
みたことのない大きさであると
それだけでうれしくなり
親しみをもてる。
そして きっと 自分も何かって
おもう と おもう。



Mami Tomita

Tamago, Mami Tomita, 2006

【雪のワークショップの概要】

WORK SHOP

冬を楽しむアートプロジェクト“ウィンターサーカス”（ランドアート制作）とあわせ、北海道の地域資源である雪をテーマとした“学び”と“アート”を実践するワークショップを開催しています。

● 上富良野町教育委員会／1月13日（火）上富良野町放課後クラブ児童

プログラム 1 「雪」の授業

■ 講師／渡邊 祥史（札幌総合情報センター株式会社）



準備運動



雪クイズ



雪積み競争



プログラム 2 アートワーク ● ゆきのてがみをつくろう

■ 講師／一般社団法人北海道開発技術センター



● 旭川聖和小学校／1月30日（金）1年生から6年生

プログラム 1 「雪」の授業

■ 講師／渡邊 祥史（札幌総合情報センター株式会社）



雪クイズ



氷の観察



氷の観察

プログラム 2 アートワーク ● ゆきのてがみをつくろう

■ 講師／一般社団法人北海道開発技術センター



完成



ウィンターサーカス 2015 に
ご来場いただき誠にありがとうございます。

雪のランドアートは、朝・昼・夕・夜と
それぞれの時間で異なった表情が楽しめます。
ぜひ、また遊びにいらして下さい。

<http://www.taisetsu-furano.jp/wintercircus/>